

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	「よみがえれ故郷の森・川・海」推進プロジェクト(第2期)											
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	葉山町											
計画の目標	未普及地域に下水道整備を行い、河川の水質浄化、美しい海の保全、また、自然環境を守りつつ安全・安心・快適な暮らしを実現し、自然との共生をめざします。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,849	A	426	B	2,423	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	下水道処理人口普及率を60%(H29)から76%(H33)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	60%	69%	76%
2	ストックマネジメント計画策定率を0%(H29)から100%(H33)に増加させる。 ストックマネジメント計画策定率 ストックマネジメント計画策定済み計画数/ストックマネジメント計画を策定すべき計画数	0%	50%	100%
3	ストックマネジメント計画策定に向けて腐食の恐れのある箇所点検調査を0箇所(H29)から1箇所(H32)に増加させる。 ストックマネジメント計画に向けた点検調査箇所 点検調査箇所	0箇所	1箇所	1箇所
4	葉山浄化センター水処理施設の4系列の増設に伴い1系列分の製作を実施する。 葉山浄化センター水処理施設の増設 1系列分の製作、設置/1系列増設(製作で40%、設置で60%)	0%	0%	40%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
全体計画目標年次(平成37年度) 普及率 平成37年度末で89%となる予定H30から重点計画へ切り出した事業箇所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠(汚水)	新設	木古庭長柄幹線(未普及解消)	200 L=0.7km	葉山町					111		-	
	A07-002	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠(汚水)	新設	一色1号幹線(未普及解消)	200 L=0.4km	葉山町					52		-	
	A07-003	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠(汚水)	新設	長柄一色幹線(未普及解消)	200 L=0.2km	葉山町					46		-	
	A07-004	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠(汚水)	新設	堀内1号幹線(未普及解消)	200 L=0.3km	葉山町					42		-	
	A07-005	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠(汚水)	新設	下山口幹線(未普及解消)	200 L=0.0km	葉山町					21		-	
	A07-006	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠(汚水)	-	下水道地域活力向上計画策定業務	導入可能性調査等	葉山町					14		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	葉山町	直接	-		管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画策定調査	管路調査 等	葉山町						16		-
	A07-008	下水道	一般	葉山町	直接	-		管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画策定調査	腐食の恐れ箇所点検調査等	葉山町						24		-
	A07-009	下水道	一般	葉山町	直接	-	-	-	-	ストックマネジメント計画策定	計画策定業務 等	葉山町						100		-
												小計						426		
												合計						426		

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	B07-001	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠（ 汚水）	新設	木古庭長柄幹線（未普及 解消）	200 L=0.7km	葉山町						121	-	
		平成30年度から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																	
B07-002	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠（ 汚水）	新設	一色1号幹線（未普及解 消）	200 L=1.2km	葉山町							136	-	
	平成30年度から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																		
B07-003	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠（ 汚水）	新設	一色2号幹線（未普及解 消）	200 L=0.6km	葉山町							82	-	
	平成30年度から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																		
B07-004	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠（ 汚水）	新設	長柄一色幹線（未普及解 消）	200 L=1.0km	葉山町							123	-	
	平成30年度から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																		
B07-005	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠（ 汚水）	新設	堀内1号幹線（未普及解 消）	200 L=0.4km	葉山町							49	-	
	平成30年度から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																		
B07-006	下水道	一般	葉山町	直接	-	管渠（ 汚水）	新設	堀内2号幹線（未普及解 消）	200 L=0.6km	葉山町							72	-	
	平成30年度から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

葉山町社会資本総合整備計画評価実施要項に基づき実施

令和5年1月

公表の方法

町のホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道処理人口普及率を目標の95.5%まで達成した。
ストックマネジメント計画の策定を行った。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き、下水道処理人口普及率の増加に努め事業を実施していく。
また、策定したストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の維持管理を行う。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	76%
	最終実績値	72%
2	SM計画策定率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	点検調査率	
	最終目標値	1箇所
	最終実績値	1箇所
4	増設達成率	
	最終目標値	40%
	最終実績値	0%
		次期計画で広域化・共同化による施設の再検討をするため